



令和 5 年 2 月 15 日
観 光 庁

～Z 世代 400 名に聞いた「海外旅行に関する意識調査」～
旅行経験者の 9 割以上が今年こそ海外旅行に「行きたい」と回答
一方で社会情勢・現地でのトラブル・災害に不安を抱く人も多数

【調査サマリー】

- 海外旅行経験がある Z 世代の 9 割以上が、今年こそ海外旅行に「行きたいと思う」と回答
一方で社会情勢に不安を抱える人も
- 海外旅行先を選ぶ際のポイント。1 位は「治安」で Z 世代の 7 割以上が回答
- 2023 年に行きたい海外旅行先 TOP10
男性の 1 位は「ハワイ(30.0%)」、女性の 1 位は「韓国(36.5%)」
- 海外旅行時に「自由時間がほしい」と思う Z 世代は約 9 割
約 8 割が半日以上の自由時間がほしいと考えている
- 一方で自由時間に不安を感じる Z 世代は 7 割以上
6 割以上が自由時間での現地の方とのコミュニケーション、トラブル・災害に不安を抱える
- トラブル・事件・事故に巻き込まれる可能性。Z 世代の約 4 割が考えたことが「ある」と回答
しかし 3 人に 1 人が「対処・準備方法がわからない」

観光庁は全国の Z 世代の男女 400 名を対象に「海外旅行に関する意識調査」を実施しました。

【調査背景】

2022 年 10 月に外務省から「各国に対する新型コロナウイルスにかかる感染症危険情報」は、全世界で一律レベル 1 になったことが発表されました。海外旅行ツアーを取り扱う旅行会社も続々と登場しています。「今年こそ海外旅行に行きたい」と計画を立てる方も多いことでしょう。一方でまだ不安を抱えている方もいると思います。海外旅行に行ったことがない方にとっては、新型コロナウイルス感染症以外にもトラブル・事件に巻き込まれる不安も大きいのではないのでしょうか。特に修学旅行・卒業旅行が中止になった方も多い Z 世代では、海外旅行への期待と不安が高まることでしょう。そこで海外旅行への意識や不安を明らかにするために、全国の Z 世代を対象に「海外旅行に関する意識調査」を実施しました。

※調査主体の観光庁への取材・コメント提供も可能です。

【調査概要】

調査の方法 :WEB アンケート方式

調査の対象 :全国の 19～25 歳の男女 400 名(性別均等割付)

調査実施日 :2023 年 1 月 11 日～2023 年 1 月 12 日

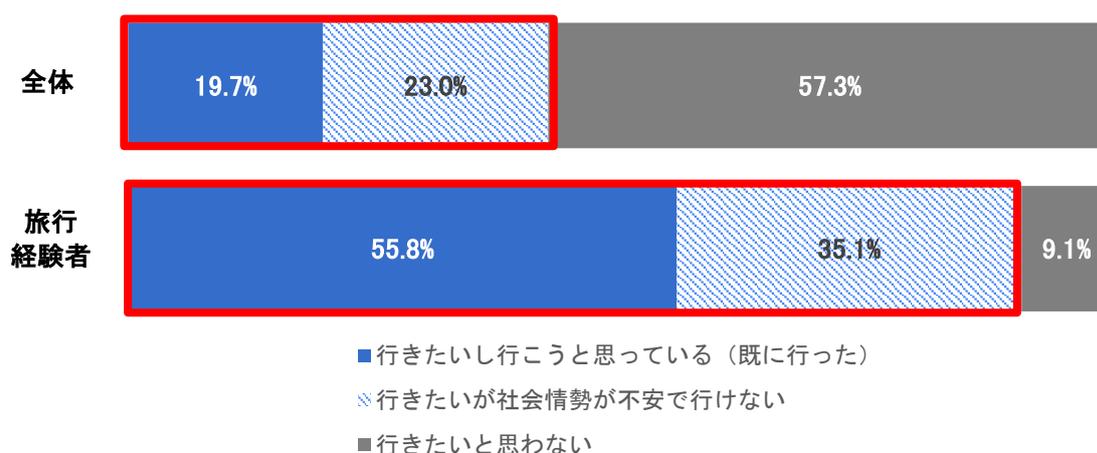
調査主体 :観光庁「ツアーセーフティーネット」

※本リリース内容を掲載いただく際は、出典『観光庁「ツアーセーフティーネット」調べ』と明記をお願いいたします。

海外旅行経験があるZ世代の9割以上が 2023年こそ海外旅行に「行きたいと思う」と回答 一方で社会情勢に不安を抱える人も

- ・Z世代の4割以上が、「2023年こそ海外旅行に行きたいと思う」と回答。
- ・1～2回、海外旅行をしたことがある海外旅行経験者に絞ると、その割合はさらに増加し、9割以上。
- ・一方で「行きたいが社会情勢が不安で行けない」と回答している人も多数おり、海外旅行への不安も多いことが明らかになった。

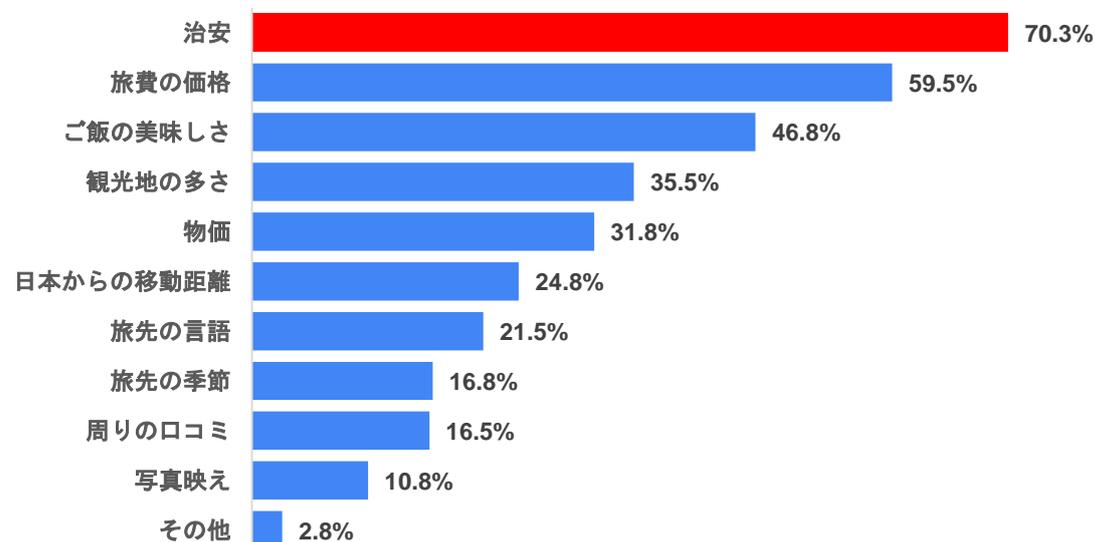
図表1: 2023年こそ海外旅行に行きたいと思うか
全国の19～25歳の男女400名(単一回答)



海外旅行先を選ぶ際のポイント 1位は「治安」でZ世代の7割以上が回答

- ・「旅費の価格」を抑えて、最も多い回答は「治安」だった。
- ・最近の社会情勢などの影響もあるのか、安全に旅行をしたい人が多いのかもしれない。

図表2: 海外旅行先を選ぶ際に重視した・重視すること
全国の19～25歳の男女400名(複数回答)



2023年に行きたい海外旅行先 TOP10
 男性の1位は「ハワイ(30.0%)」、女性の1位は「韓国(36.5%)」

図表3:2023年に行きたい海外旅行先 TOP10
 全国の19~25歳の男女 各200名(複数回答)

男性 TOP10

- 1位 ハワイ(30.0%)
- 2位 フランス(26.0%)
- 3位 台湾(22.0%)
- 4位 イタリア(21.5%)
- 5位 ニューヨーク(20.5%)
- 6位 ロサンゼルス(18.0%)
- 7位 オーストラリア(16.0%)
- 7位 韓国(16.0%)
- 9位 ドイツ(15.5%)
- 10位 スペイン(14.0%)

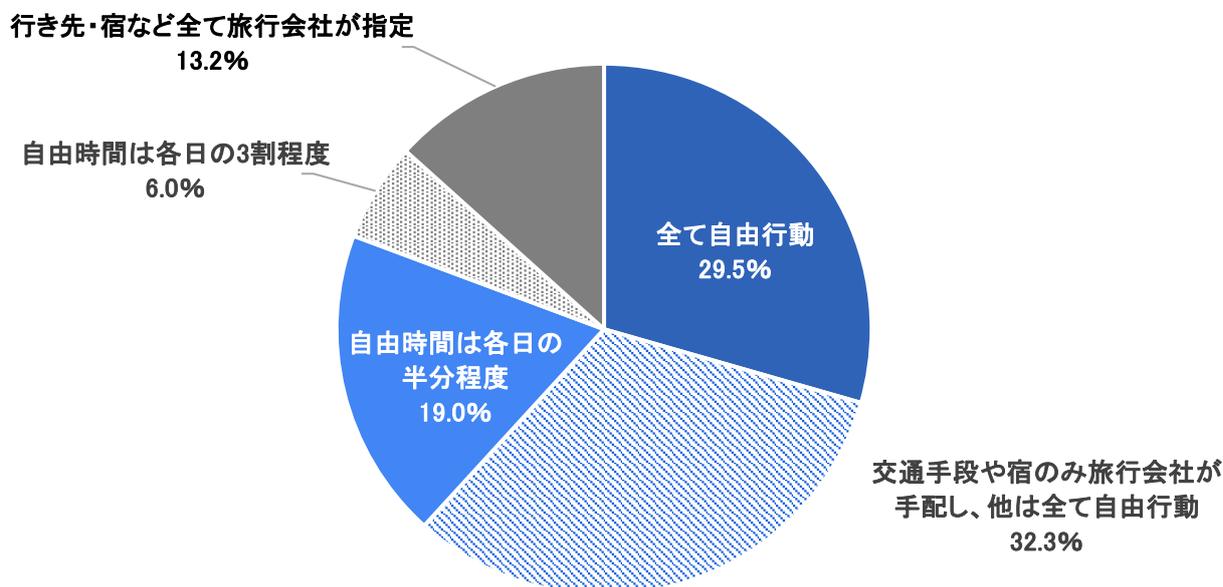
女性 TOP10

- 1位 韓国(36.5%)
- 2位 フランス(33.5%)
- 3位 イタリア(30.5%)
- 4位 台湾(23.0%)
- 5位 ハワイ(22.0%)
- 6位 ドイツ(15.5%)
- 7位 オーストラリア(13.5%)
- 8位 シンガポール(12.0%)
- 9位 タイ(10.0%)
- 9位 グアム(10.0%)

海外旅行時に「自由時間がほしい」と思うZ世代は約9割
 約8割が半日以上の自由時間がほしいと考えている

・海外旅行への不安を抱えている人が多い一方で、ツアーで海外旅行をした際、自由時間が多いと嬉しいと考えるZ世代は多いことがわかった。

図表4:海外旅行ツアーに参加する際にどの程度自由時間があると嬉しいか
 全国の19~25歳の男女400名(単一回答)

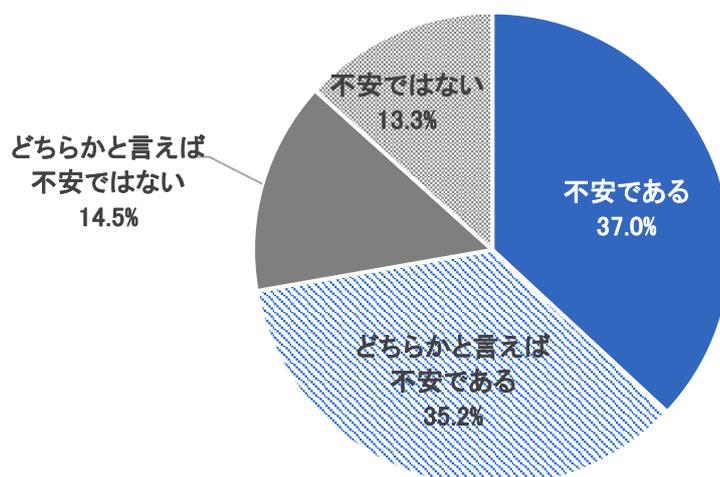


海外旅行のツアーでの自由時間 不安を感じるZ世代は7割以上

- ・Z世代はまだ旅行経験があまり多くないこともあり、添乗員と一緒に行動できないツアーの自由時間に不安を感じる人が多いことがわかった。

図表5: 自由時間の不安度合い

全国の19～25歳の男女400名(単一回答)



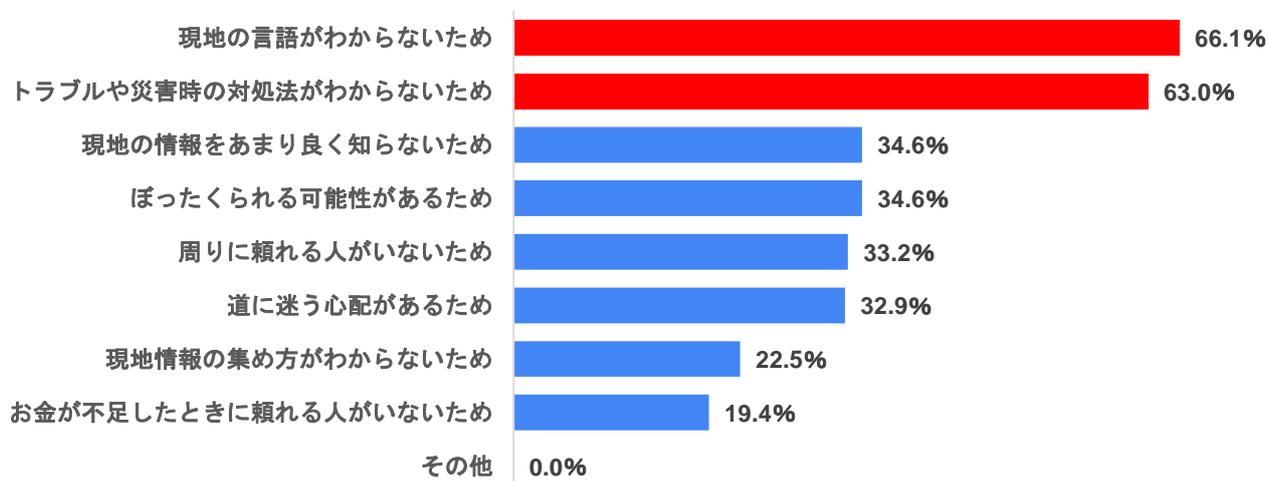
Z世代の6割以上が、自由時間での 現地の方とのコミュニケーション、トラブル・災害に不安を抱える

- ・自由時間が不安な理由の第1位は「現地の言語がわからないため」で約7割が回答。
- ・続く2位は「トラブルや災害に巻き込まれた際の対処法がわからないため(約6割)」。
- ・自由に観光したいと考える人が多い一方、現地の方とのコミュニケーションや、トラブルや災害への不安が大きいことが浮き彫りになった。

図表6: 自由時間が不安な理由

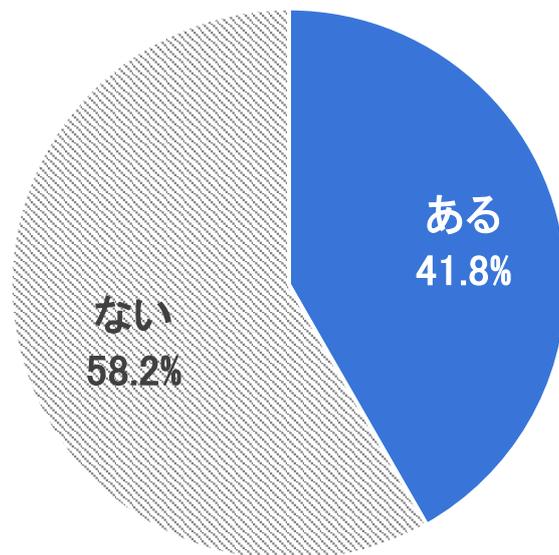
自由時間が「不安である」「どちらかと言えば不安である」と回答した

全国の19～25歳の男女289名(複数回答)

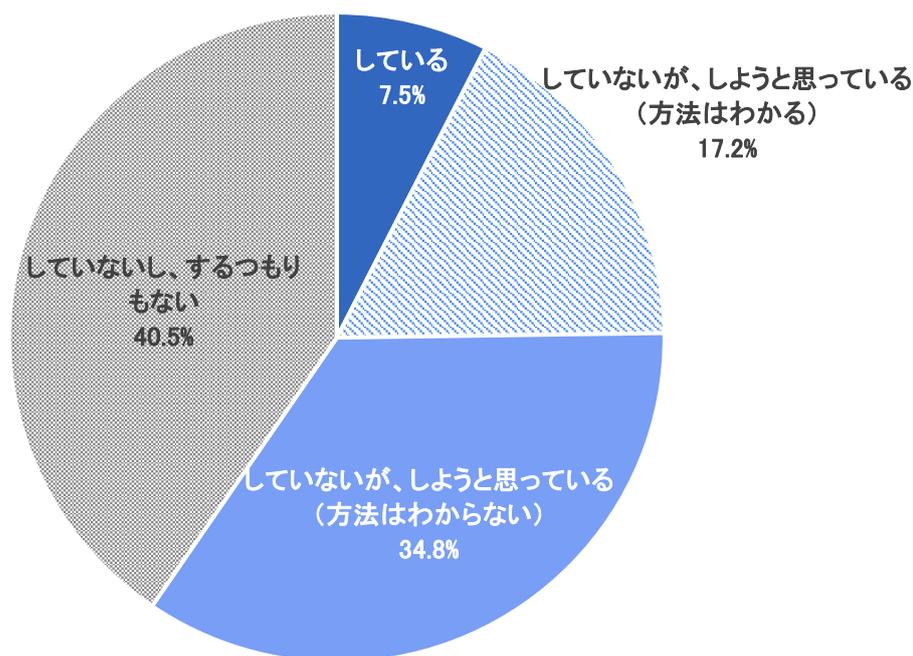


トラブル・事件・事故に巻き込まれる可能性
Z世代の約4割が、考えたことが「ある」と回答
しかし3人に1人が「対処・準備方法がわからない」

図表7:海外旅行中に自分がトラブル・事件・事故などに
巻き込まれる可能性を考えたことがあるか
全国の19~25歳の男女400名(単一回答)

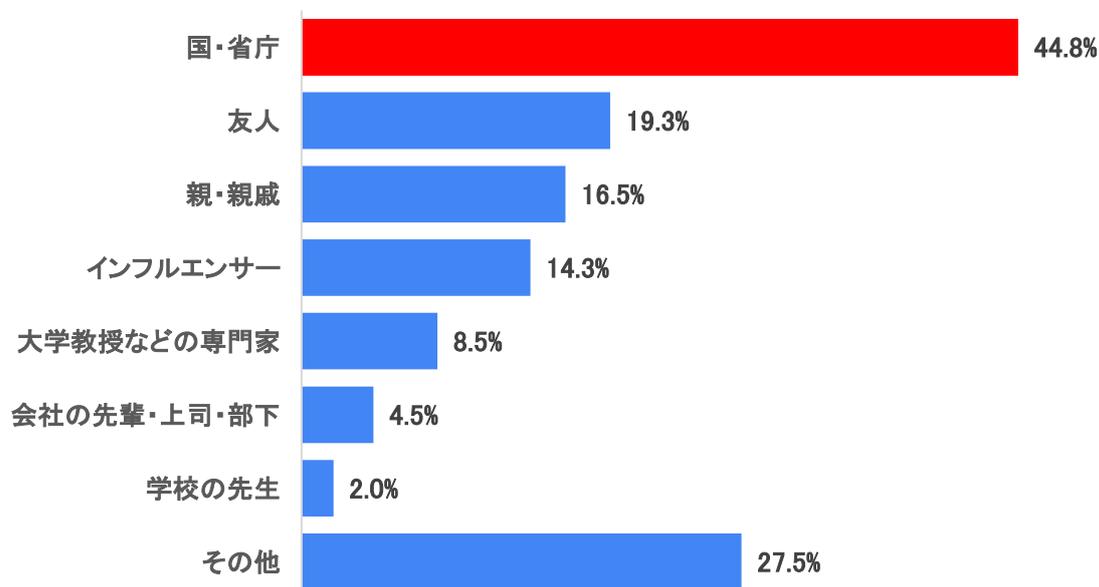


図表8:トラブル・事件・事故時の対処・準備
全国の19~25歳の男女400名(単一回答)



参考にする・信頼できる情報源
 トラブル・危険情報、情勢の第1位は「国・省庁」

図表9: トラブル・危険情報、情勢の情報収集をする際、参考にする・信頼できる情報源
 全国の19～25歳の男女400名(複数回答)

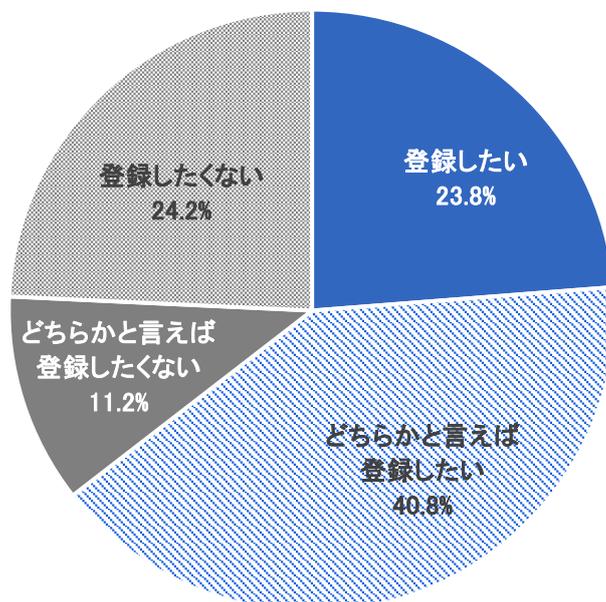


トラブル・危険を教えてくれる無料のサービスがあったら
 「登録したい」と考えるZ世代は約6割

・海外旅行先の安全情報や、災害などの安否確認をメール・SMSで受け取ることができる、「ツアーセーフティネット」の需要がZ世代から高いことがわかった。

図表10: 海外でのトラブルや危険を教えてくれる無料のサービスがあったら、
 どの程度登録したいと思いますか

全国の19～25歳の男女400名(単一回答)



【ツアーセーフティネットとは】

海外旅行を、安心・安全に楽しんでいただくために旅行先の現地安全情報を 24 時間メールや SMS でお届け。ご本人も、同伴者も、日本にいるご家族も、もしもの場合の安否確認をリアルタイムで行うことのできる新しい海外旅行安全確認サービスです。

<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">24時間 安全情報閲覧</p> <p>現地施設（病院、避難所、大使館など）の安全情報を、『都市別安全情報検索フォーム』から、旅マエでも旅ナカでも、いつでも閲覧することができます。</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">リアルタイム 危機管理情報発信</p> <p>安全情報受信サービス「たびレジ」1*2*3による旅行先の情報をリアルタイムで自動で配信。 旅行先の都市に合わせて、現地最新の安全情報を取得することができます。</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">緊急時 安否確認</p> <p>日本にお住まいのご家族や同伴者、旅行会社など、対象者にメールやSMSで安否情報を自動配信。 複数の方で、情報を共有することができます。</p>
--	---	--

HP: <https://www.mlit.go.jp/kankocho/toursafetynet/>



【本調査リリースに関するお問合せ先】

ツアーセーフティネット PR 事務局(株式会社オンヨミ内)

MAIL: tsn-pr@onyomi.jp